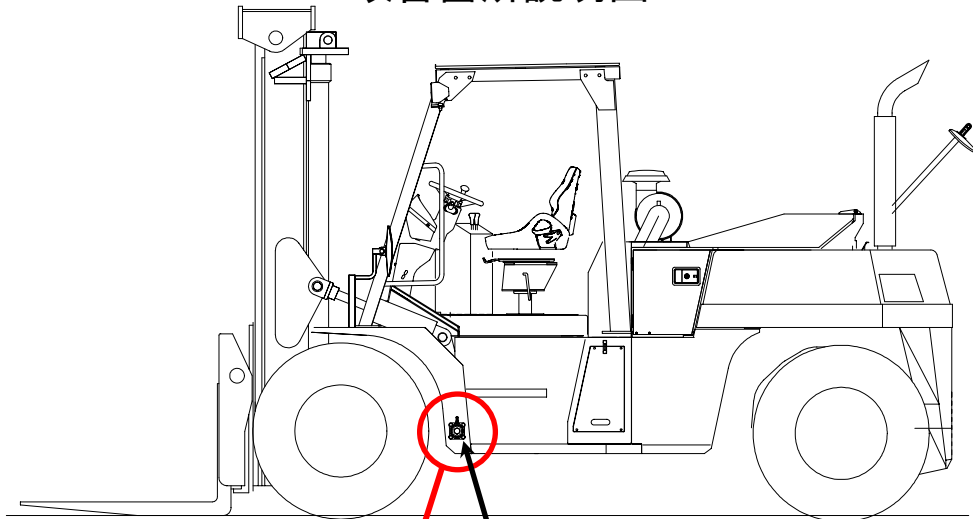


改善箇所説明図



ブレーキマスタシリンダ[基準不適合発生箇所]

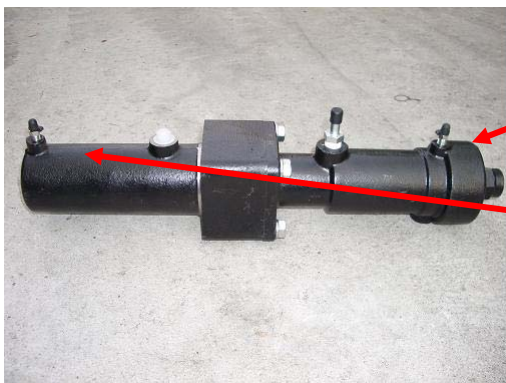


【基準不適合発生箇所】

ブレーキマスタシリンダに備えられているピストン部のバルブにおいて、形状が不適切なため、ブレーキ操作時に当該バルブがバルブロッドとピストンの間に挟まれる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該バルブが損傷し、ブレーキが効かなくなるおそれがある。

【改善内容】

- ・ 全車両、当該ピストン部一式を対策品に交換する。
- ・ 改善実施車は識別のため、ブレーキマスタシリンダに白ペンキでマーキングする。



ブレーキマスタシリンダ

白ペンキ